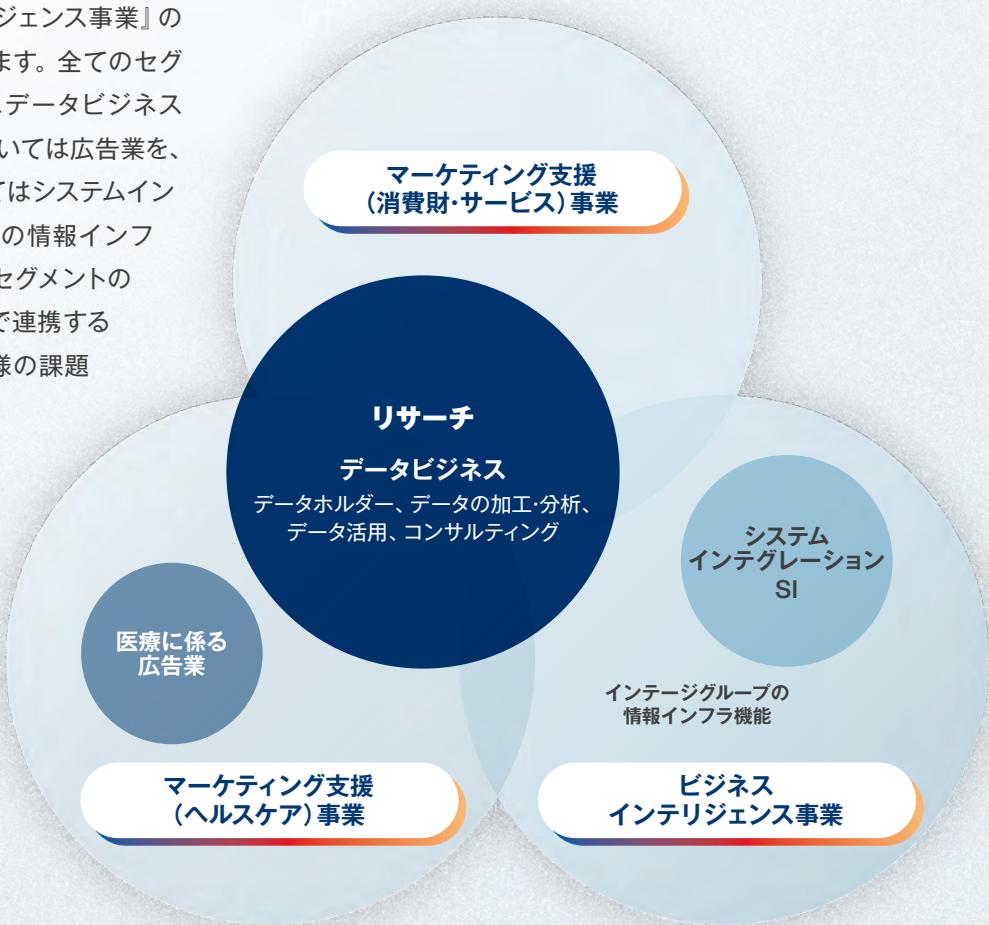


インテージグループの事業領域

概要

インテージグループは『マーケティング支援(消費財・サービス)事業』『マーケティング支援(ヘルスケア)事業』『ビジネスインテリジェンス事業』の3つのセグメントで構成されています。全てのセグメントにおいてリサーチならびにデータビジネスをコアとしながら、ヘルスケアにおいては広告業を、ビジネスインテリジェンスにおいてはシステムインテグレータならびにグループ全体の情報インフラを担う機能を持っています。各セグメントの強みを活かしつつ、セグメント間で連携することにより、グループ一体でお客様の課題解決を支援します。



基幹商品

パネル調査は、あらかじめ一定数のモニター（消費者や店舗など）を確保し、継続的にデータを集めて、マーケティングに活用できるデータベースとしてお客様に提供するサービスです。

1960年の創業以来、調査対象の種類や規模、品目の拡充、速報性の向上など、時代の変化に合わせて何度も進化を重ねてきました。現在でも、当社グループの基幹サービスとして多くのお客様に利用されています。

市場の実態を正確に捉えた信頼性の高いデータは、マーケティングの現場でデファクトスタンダードとして広く活用されており、企業の意思決定を支える重要な情報源となっています。

全国小売店パネル調査

いつ、どこで、
どんなものが、いくらで売れているのか



スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ドラッグストア、専門店など全国の主要小売店約6,000店舗を対象に、食品、飲料、日用雑貨品、一般用医薬品などさまざまなPOSデータを収集。各業界標準のインデックスとして圧倒的な強さを誇っています。

全国消費者パネル調査

どんな世帯・個人が、
何をどこで、いくらで買っているのか



全国の15~79歳の男女約7万人を対象に、屋内外で消費する食品、飲料、日用雑貨品などの購買データをスマートフォンのアプリを利用して収集。消費者の購買行動を詳細に捉えた高品質なデータを基に、インサイトを提供する日本最大の消費者パネル調査です。

マーケティング支援 (消費財・サービス)事業



檜垣 歩

取締役
マーケティング支援
(消費財・サービス)
国内・海外事業担当、未来創造担当

**主なお客様**

消費財(食品、飲料、日用雑貨品)メーカー／耐久消費財(自動車、家電、アパレルなど)メーカー／金融／通信／広告／IT／官公庁 など

株式会社インテージを中心に、企業が抱えるさまざま課題に対して、科学的な調査と分析を通じて有効な意思決定を支援し、マーケティング活動をサポートしています。主力商品である「パネル調査」では、独自に収集した生活者の購買データや小売店の販売データを基に、販売実態や購買傾向を詳細に把握。これにより、業界標準の指標として、消費財メーカーを中心多くのお客様に活用されています。また、「カスタムリサーチ」では、企業ごとの課題に応じて、最適な調査手法を選定し、独自の分析力を活かして深いインサイトを導き出します。これにより、幅広い業界のお客様に対して、的確なマーケティング支援を提供しています。

マーケティング支援 (ヘルスケア)事業



村井 啓太

上席執行役員
マーケティング支援
(ヘルスケア)
事業担当

**主なお客様**

製薬(一般用医薬品、医療用医薬品)
企業／医療機器メーカーなど

株式会社インテージヘルスケアを中心に、製薬企業に対して、マーケティング活動のサポート、プロモーション支援、処方情報分析などを提供しています。

医療用医薬品向けでは医療従事者・患者／家族等を対象とした診療実態やプロモーション活動に関する調査、一般用医薬品向けでは小売店の販売データや生活者の購買履歴を活用したパネル調査、カスタムリサーチ等、ヘルスケアに係る幅広い調査分析サービスを提供しています。

※ CRO(医薬品開発業務受託機関)事業は2024年9月2日付でアルフレッサ ホールディングス(株)へ事業譲渡されました

ビジネス インテリジェンス事業



酒井 和子

上席執行役員CIO、
ビジネスインテリジェンス
事業担当

**主なお客様**

製薬企業／運輸／旅行、観光／出版／その他(業種を問わない健康管理サービスの提供)

株式会社インテージテクノスフィアを中心に、お客様およびインテージグループ全体のIT基盤やDX推進といった中核機能を担っています。

長年にわたりデータビジネスに携わってきた知見と、システム開発・運用・BPO・データセンター運用の豊富な実績を活かし、AIや高度なデータハンドリング、データ活用によるDX推進支援を展開。データ基盤＆活用ソリューションや業界別DX推進支援などを通じて、企業の競争力強化に貢献しています。さらに、インテージグループ全体会の情報インフラ構築・運用・保守、セキュリティ対策を担い、「攻めのDX」と「守りのIT」の両輪でインテージグループの価値創出と持続的成長を支えています。